

平成16年度 第2回 函館市恵山地域審議会会議録

開催日時	平成17年3月31日 木曜日 14時00分～15時30分
開催場所	函館市恵山支所 大会議室(2階)
内 容	<p>議 題</p> <p>(1) 平成17年度事業について</p> <p>(2) 地域振興全般に関する意見交換について</p> <p>(3) その他</p>
出席委員	<p>齊藤会長 藤原副会長 齊藤委員 松浦委員 二木委員 東福委員 成田委員 三好委員 及川委員 佐々木委員 上遠野委員</p> <p style="text-align: right;">(計11名)</p> <p>・報道関係 北海道新聞社, 函館新聞社</p> <p style="text-align: right;">(計2社)</p> <p>・傍聴者</p> <p style="text-align: right;">(計0名)</p>
欠席委員	湊委員 芹田委員 横手委員 竹内委員
事務局の出席者の職氏名	<p>工藤 篤 恵山支所長</p> <p>石田徹也 恵山副支所長</p> <p>沢田弘政 恵山支所地域振興課長</p> <p>松浦真人 恵山支所地域振興課主査</p> <p>田中修一 恵山支所地域振興課主事</p> <p>梅田誠治 企画部地域振興室長</p> <p>進藤昭彦 企画部地域振興室地域振興課主査</p>

1 開 会 (1 4 時 0 0 分)	
2 会長あいさつ	
斉藤会長	(挨拶)
3 支所長あいさつ	
工藤支所長	(挨拶)
梅田地域振興室長	(挨拶)
4 出席委員の報告	
斉藤会長	<p>それでは、これより進行を務める。</p> <p>会議次第の4 出席委員の報告について、本日の出席委員は11人と、過半数を超えているので、地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の規定により、会議は成立した。</p>
5 議 題	
(1) 平成17年度事業について	
斉藤会長	<p>次に、議題1に入るが、委員の皆さんには、昨年12月に開催した地域審議会においてお配りしている「地域別事業計画一覧」をご覧になったかと思うが、ここで、事業の概要について、より理解を深めていただくために、改めて、事務局から説明を求め、その後、引き続いて、本日の議題である平成17年度の事業計画について審議したいと思うが、これにご異議ないか。</p> <p>それでは、「地域別事業計画一覧」ならびに「恵山地域における平成17年度事業計画一覧」について、事務局から説明させる。</p>
事務局	<p>(説明)</p> <p>地域別事業計画一覧</p> <p>平成17年度事業計画一覧</p>
斉藤会長	質問に入りたい。何か質問・意見はないか。

二木委員 地域特産資源ガゴメコンブの増大対策が7千万、さらにその下の漁業用機械購入等融資1億円のいずれも全地域となっている。恵山地域に入っていないということは、17年度の中に配分はあるが確定はされていないという認識でよいのか。

事務局 この中に計上されていないということではなく、計画上区分されているのが全地域ということである。個々で集計すると、例えば、恵山の漁協から要求されたもの、南茅部の漁協から要求されたものということになるが、計画上の内訳としては、各地域にばらしていないということである。

工藤支所長 地域別事業計画一覧のなかで、総額と前期、後期、全地域にわたるもの、各地域となっている。水産業の振興で、全地域にわたるものの21億1千万の中にガゴメコンブの増大対策などが含まれているという計画になっていることから、17年度の一覧についてもそのような区分をしている。

二木委員 これらの事業について、最終的に17年度末には、実績がでることから、数字が出てくるものと思う。全地域にわたるものであっても、恵山地域ではどうなのか委員として関心がある。来年度の審議会では、当然知ることができるという理解でよろしいのか。

事務局 内訳としては出てくるので、どのような形で出るのかはわからないが、事業費を何らかの形で示すことができると考えている。

二木委員 私ども委員としては、全地域にわたるものの結果として、恵山地域ではどうだったのかということも含め、全般的に知りたいので、この審議会に、結果を報告してもらえるのか。

事務局 それについては、当然決算が出ることから、その中で示せるものなので、審議会の方に、そのような形で出したいと考えている。

上遠野委員 全地域の算出というのが、それぞれの市町村から事業計画が出され、全地域ということだと思う。今回、17年度で、恵山地域に掲載されていないということは、私の理解では、全地域の計画そのものが、年度で区分され、例えば平成17年度に恵山地域がないのは、全地域の中に含まれているが、17年度の計画にないから、出ていないという理解でよろしいか。

事務局 例えば、ガゴメコンブの増大対策7千万円とあるが、根本となる建設計画では、全地域にわたるものに区分され、恵山地域としては、そのうち380万円程度である。漁業用機械等の購入資金の融資1億円とあるが、これにつ

いてもそのうち恵山地域では、4割程度である。恵山地域に係るものについても、計画上、全地域にわたるものの区分となっている。

また、今のようにはっきりわかるものであればよいが、例えば、中小企業の支援など、広域的にわたり、恵山地域の分がわからないもののがかなり含まれていることから、恵山地域を割り出すのは難しいので、理解してほしい。

松浦委員

建設計画全体では、10年間で30億という数字が出ているが、17年度事業については、8千万円となっている。単純計算して、平均3億になると思うが、どうしてか。

事務局

要望した額が少ないということであり、事業が削られたということではない。

工藤支所長

例えば、コミュニティーセンターは5億円とある。その場合、単年度では、平均の3億より多くなる。そのようなことから、多くなる年も少なくなる年もあると考えていただきたい。

また、これは、建設計画上の事業費であり、今後は、個々具体的に精査していくことも必要になるので、理解してほしい。

成田委員

最後に説明のあった、恵山高校の改修移転費用3百万ということだが、改修移転費用ということで理解してよいのか。

事務局

細部までの把握はしていないが、パソコンの移転費は、計上されている。

成田委員

6月くらいに移れるような話は聞いていた。荷物を運ぶ際の準備等があるので、早めに教えてほしい。

事務局

それらを含め、担当課に伝え、後日、成田委員にお答えしたい。

東福委員

地域別事業計画一覧では、コミュニティーセンターの整備5億となっているが、17年度の事業に載っていないということは、17年度には建設をしないという理解でよいのか。もし、そうであれば、もっと具体的に何年度に建設するという明確な回答をお願いしたい。

事務局

確かに、一番関心があるのが年次であると思うのだが、これは、10年間の計画であり、当然市の財政などいろいろな状況によって変わってくるものである。

コミュニティーセンターに限って言うと、各地域でも要望があるので、17年度においては、コミュニティーセンターの整備検討ということである。

今、何年度に実施するというのは、言える状況にはないことを理解していただきたい。

藤原副会長

「安全で快適な生活環境を充実するまちづくり」で、交通・情報ネットワークの形成とあるが、現在、恵山地域では、インターネットに接続する場合、ISDNしかない状況である。ADSLを引くために地域住民が要望しているところがある。地域の情報を全国に発信し、また、受信する場合、より早い通信回線が必要であると思うが、何とかできないものか。

事務局

昨年、民間事業者によるケーブルテレビ（光ケーブル）の話が具体的になり、テレビ組合に説明した経緯がある。しかし、その計画については、中止となったが、将来的に何らかの形で実施したいと考えている。

そのほか、現在、事務局で有効な計画は承知していない。

梅田室長

南茅部地域は、森方向から川汲までADSL回線になっている。その方法は、NTTに対し、200世帯以上の加入要望があれば、その局の回線を高速回線に変えることができる。それについては、NTTと話をしながら、200世帯以上の加入要望があるのかどうか、把握しながら取り組めば可能であると思う。

先ほど沢田課長がお話ししたテレビ組合との関連というのは、地域の情報化ということで、建設計画に盛り込んだ際に、ケーブルテレビ会社に光ケーブルを敷設しながら、高速回線とテレビ受像が可能になるような施設設備をしようというような想定があった。

インターネットそのものだけの高速回線の敷設ということでは、NTTサイドの要望ということで話をすれば、可能になると思う。

事務局

それに関連し、以前、関心のある職員が中心となり、加入要望を集めたことがあるが、ケーブルテレビの話が出たことから、保留をしていた経過がある。

藤原副会長

合併浄化槽のことでお聞きしたい。南茅部の補助金が多いのはどうしてか。

事務局

法定協議会で協議されたが、制度的には、旧函館市の制度を適用し、額については、旧南茅部町の額を適用してある。

梅田室長

法定協議会では、合併処理浄化槽の制度を函館市の制度に合わせ、補助限度額は、南茅部の限度額に合わせるということで決定されている。

藤原副会長	老人の交通料金助成について、4地域は除外ということであるが、今後どうなるのか。
工藤支所長	老人、障害者、母子家庭等に助成しているが、法定協議会で当分の間現行どおりとすることで決定された。できれば4地域にも広げようという考えはあるが、算定が非常に難しい。 今後、議論・研究をしていこうということになっている。18年4月から実施すると言明はしていないので、時間をいただきたい。
佐々木委員	コミュニティーセンターができるから、町内の会館を追々無くする方向にするような話であったが、古くなった会館は、傷んでいるところも多い。そのような補修はしてもらえないのか。
事務局	将来的に地域会館、コミュニティーセンターのあり方を検討することになるが、現在使用している部分で、不都合や不便な箇所については、その都度対応する。
斉藤会長	これで議題1について平成17年度事業については終了する。

(2) 地域振興全般に関する意見交換について

斉藤会長	次に、議題2「地域振興全般に関する意見交換について」であるが、本件について、事務局から何か補足することはあるか。
事務局	合併後4か月が経過したことから、印象や感想、住民サービスなどで、普段から疑問に感じていることや不明な点、今後の地域振興に関する提言などを述べていただきたい。
松浦委員	町内で、定年になったり、出稼ぎから帰ってきたりした中高年の方々の生きがいや健康のために、月額数万円程度の軽作業の開発を考えられないものか。
工藤支所長	起業は、民間の活力にも期待したいものである。
斉藤会長	一つの提案として受け、行政サイドの中で、そのようなことを視野に置き検討してほしい。
松浦委員	モンテローザの西側に市道があるが、柵をしていて入れない。何年も経っ

ているので、道路に雑木が入り込み、相当荒れている。そのままだと決壊する可能性もある。車を入れた方がよいのではないか。

事務局

それについては、道路の形成がきちんとしていなければ、逆に危険になる可能性がある。今後、調査して、担当課と協議・検討させていただきたい。

東福委員

観光振興について、予算は計上していただいたが、実施する事業と今後の展望について、どのように考えているのか。

また、観光協会が支所の中にあり、事業活動が停滞している。16年度の決算もされていない状況であるので、苦言を呈す。

産業課で担当しているはずだが、4月に入ろうとしているのに、つつじまつりの取り組みがなされていない。

工藤支所長

これからは、観光協会も含め自立していくことが基本だと考えている。補助金にしても、1/2が基本だと思う。しかし、一挙に進めることはできないので、今回は、以前の経過も含予算計上した。基本は、自分たちのことは自分たちでやることだと思う。

これまでのつつじまつりにしても、ほとんど行政が主体で実施してきた。そのようなスタイルがいかげなものか。だから、衰退していくこともあるのではないか。

今後、これらについて議論をしていくことが必要なのではないか。

上遠野委員

観光協会の事務局が支所の中にあるから、衰退するというのは、誠におかしな話で、さらに、観光協会の実態を不満に思っている。

5月からつつじまつりが始まるのに、総会も行っていない状態である。我々にはつつじまつりの問い合わせがどんどん入ってきている。未だ期間も決まらず、内容も決まっていない、つつじ公園の整備についてもどうするか全く決まっていない状況である。

これは、観光協会が汗をかかなければだめだと思う。商工関係者は、非常に不満に思っている。

東福委員

私も、上遠野委員の意見を引き出したかった。実に、役所におんぶにだっこである。観光協会というものは、どこでも役所でやっていない。民間の方々が、自助努力で地域の活性化に取り組んでいる。漁業組合とも協力し、町内会や企業などの応援で自立するということがしかるべきではないかと思う。私も、観光協会では責任ある立場である。自立のために考えなければならぬと思う。

齊藤会長	<p>そのほか，ないようなので，地域振興全般に関する意見交換はこれで終わりにする。</p> <p>次に，「議題3 その他」について，事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>(説明)</p> <p>地域振興基金について</p> <p>主要施策3か年計画について</p> <p>過疎計画および参考資料について</p>
齊藤会長	<p>この件について，何か意見等があるか。</p> <p>なければ，以上で，本日の日程はすべて終了する。</p> <p>次回の開催は，6月を予定している。</p> <p>日程，議題内容については，正副会長に一任願いたいと思うが，よろしいか。</p>
<p>6 閉 会 (1 5 時 3 0 分)</p>	